

# ふくい街角景気速報

(平成29年5月分)

調査期間 平成29年5月10日～24日 (回答率：90%)

## 概況

景気の現状判断DIは54.2となり、前月と比べ0.3ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは52.2となり、前月と比べ1.4ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 54.2 (前月比 +0.3)

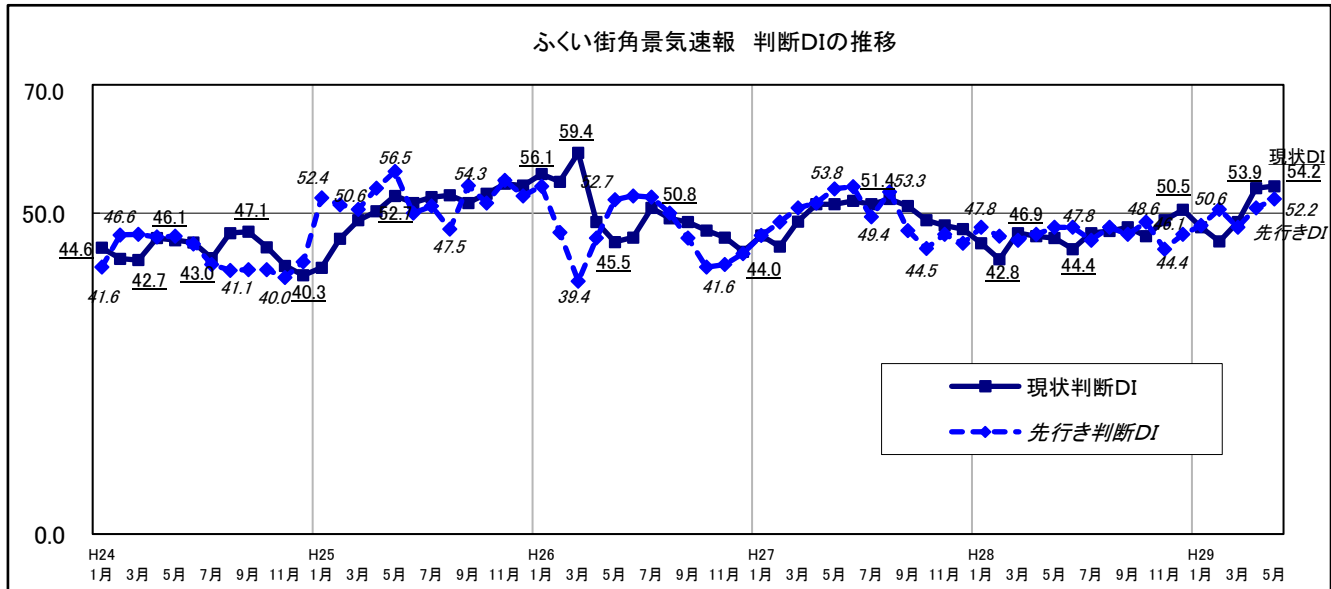
- 家計動向関連では、前月に比べ3.4ポイント上昇した。
  - 企業動向関連では、前月に比べ2.3ポイント低下した。
  - 雇用関連では、前月に比べ3.9ポイント低下した。
- (意見の主な内容)

- 観光シーズンに入り、県外客が増加している。(小売店)
- 円高傾向により海外受注が減少している。(眼鏡製造業)

■景気の先行き判断DI 52.2 (前月比 +1.4)

- 家計動向関連では、前月と同水準であった。
  - 企業動向関連では、前月に比べ1.5ポイント上昇した。
  - 雇用関連は、前月に比べ5.7ポイント上昇した。
- (意見の主な内容)

- 国体のプレ大会などが行われるため、県外からの来県客も増えるのではないかとされる。(観光物産店)
- 受注の先行きについては衣料を中心に不透明感が強く、受注確保に苦戦を強いられそう。(繊維製造業)



### <目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
	計	100	51	36	13

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

### 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

### 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 1. 景気の現状判断DI

### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H28 12	H29 1	2	3	4	5	(前月差)
合計		50.5	47.8	45.6	48.6	53.9	54.2	+0.3
家計動向関連		49.5	43.9	41.8	48.4	51.1	54.5	+3.4
小売		49.2	43.3	41.9	45.2	50.0	53.9	+3.9
飲食		33.3	41.7	25.0	66.7	50.0	75.0	+25.0
サービス		54.5	45.8	45.8	52.1	54.2	54.5	+0.3
企業動向関連		50.8	49.2	46.0	46.1	53.8	51.5	▲2.3
製造業		50.0	46.6	40.5	42.0	52.2	53.3	+1.1
非製造業		52.5	55.0	57.5	55.0	57.5	47.5	▲10.0
雇用関連		53.8	57.7	57.7	55.8	63.5	59.6	▲3.9

### ○回答別構成比

	年 月	H28 12	H29 1	2	3	4	5	(前月差)
良くなっている		2.2%	2.2%	1.1%	1.1%	3.3%	3.3%	+0.0
やや良くなっている		21.7%	14.4%	10.0%	16.5%	25.6%	27.8%	+2.2
変わらない		55.4%	56.7%	62.2%	61.5%	55.6%	53.3%	▲2.3
やや悪くなっている		17.4%	25.6%	23.3%	17.6%	14.4%	13.3%	▲1.1
悪くなっている		3.3%	1.1%	3.3%	3.3%	1.1%	2.2%	+1.1

## 2. 景気の先行き判断DI

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H28 12	H29 1	2	3	4	5	(前月差)
合計		46.7	48.1	50.6	47.8	50.8	52.2	+1.4
家計動向関連		47.8	50.0	53.3	50.5	50.0	50.0	+0.0
小売		44.5	47.5	53.2	50.0	51.6	50.0	▲1.6
飲食		50.0	58.3	75.0	66.7	50.0	50.0	+0.0
サービス		56.8	54.2	47.9	47.9	45.8	50.0	+4.2
企業動向関連		43.2	43.0	44.4	41.4	50.0	51.5	+1.5
製造業		41.3	40.9	42.9	40.9	51.1	53.3	+2.2
非製造業		47.5	47.5	47.5	42.5	47.5	47.5	+0.0
雇用関連		51.9	53.8	55.8	53.8	55.8	61.5	+5.7

### ○回答別構成比

	年 月	H28 12	H29 1	2	3	4	5	(前月差)
良くなる		1.1%	1.1%	2.2%	2.2%	2.2%	1.1%	▲1.1
やや良くなる		17.4%	15.6%	22.2%	15.4%	22.2%	26.7%	+4.5
変わらない		53.3%	58.9%	53.3%	57.1%	53.3%	53.3%	+0.0
やや悪くなる		23.9%	23.3%	20.0%	22.0%	21.1%	17.8%	▲3.3
悪くなる		4.3%	1.1%	2.2%	3.3%	1.1%	1.1%	+0.0

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	分野 企業 動向	福井	一般機械	当社の客先である建設機械業界は、中国市場の景気回復と排ガス規制特需により、2017年1月頃より国内生産が好調である。
②やや良くなっている	家計 動向	丹南	商店街	5月は大口の売上が数件あったため、売上が良かったものの先行きは不透明である。
		坂井	小売店	観光シーズンに入り、県外客が増加している。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	空店舗が埋まったため客層が広がり、客数が増えてきた。
		福井	スーパー	ポイント制の導入により客単価が上昇し、売上が増加している。
		嶺南	大型小売店	気温の上昇により、エアコンや冷蔵庫の下見が増えている。
		福井	ビジネスホテル	3か月前と比較すると客数が増加し、売上が増えている。
	企業 動向	丹南	電気機械	スマホの新モデルの立ち上がりにより備えた在庫の積み上げのため、生産が高水準で推移している。
		福井	化学・プラスチック	受注量が増えており、雇用者についても増加している。
		福井	石油関連製品販売	5月はGWもありお客様の来店が増え、原油も少し安くなった。
		福井	不動産	業種特有の繁忙期のためであるが、受注量は増加している。
雇用	福井	学校就職担当者	メディア等の報道で求人数の増加等が言われており、本校にも求人企業の担当者が例年より多く訪問されている。	
	③変わらない	家計 動向	福井	商店街
③変わらない	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	天候の影響もあり引き続き個人消費の動きは弱い。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	食品を中心とした顧客動員型催事が実施されるも、食品の購入のみにとどまり顧客はその他の売場を買い廻る確率が低下している。
		福井	スーパー	客数が減少しているが、売上は例年並みである。雇用の人手不足感は解消されていない。
		福井	観光物産店	前年比較での来客数が減少基調にある。
		坂井	観光・レジャー施設	今春・GWは天候にも恵まれたことと、各種イベントが好評だったこともあり多数のお客様さまにご来園いただいた。
		企業 動向	奥越	繊維
	丹南		伝統工芸	受注量が減少傾向にある。
	嶺南		食品	全体的に受注の動きが良くなく、状況が変わる要素も見当たらない。
	坂井		IT関連	受注額に増減はない。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	人材不足感が非常に強い。
④やや悪くなっている		家計 動向	坂井	スーパー
④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	売上が減少している。
		奥越	土産品等販売店	観光客の変動が激しく、売上は前年同月と比べると減少している。
		嶺南	旅館	売上の減少が見られる。また、人手不足により人員の確保ができていない。
		丹南	眼鏡	円高傾向により海外受注が減少している。
	企業 動向	坂井	一般機械	受注量に大きな変化はないものの、人手不足感が強まってきている。
⑤悪くなっている	企業 動向	福井	不動産・建設	3ヶ月前は移動シーズン(繁忙期)であり、現在は通常月のため、比較すると悪くなっている。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
②やや良くなる	家計 動向	嶺南	商店街	夏を迎えるため、釣り客、海水浴客が増えると同時に、まちゼミなど市内でいろいろなイベントが開催されるため集客見込める。客単価は少し下がるかも分かりませんが、客数でカバーしたい。	
		坂井	小売店	地元の農産物が豊富に出回り売上の増加を見込める。	
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	どこも厳しい中、空き店舗が埋まり、客層が広がりつつある当店としては、ここ数ヶ月は売上アップが続くと見ている。以前の低価格志向から、一部質価値指向に向かいつつあるのではないかと感じる。	
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	今年の夏は例年より気温が高く、暑くなる予報が出たため、夏物商品の需要が高まりそうである。	
		坂井	観光物産店	国体のプレ大会などが行われるため県外からの来県客も増えるのではないと思われる。	
		福井	ビジネスホテル	夏はイベント等があり毎年忙しいから。	
		福井	旅行代理店	海外旅行の受注の動きが多少良くなってきたため。	
	企業 動向	丹南	電気機械	新モデル（スマホ）の立ち上がりに向け、主要顧客からの需要の回復が見込まれる。	
		福井	化学・プラスチック	毎年、夏から秋にかけて需要期に入ってくるため、生産量・受注量が増加する。	
		嶺南	食品	高浜原発の運転再開にともない地域経済が活性化することを期待。	
		丹南	食料品製造	季節が変わり、良くなる事を期待して。	
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	7月8日に永平寺大野道路が全線開通するため、観光客の増加を期待している。	
	③変わらない	家計 動向	福井	スーパー	消費動向に大きな変化は感じられない。
			福井	百貨店、ショッピングセンター	必要なものしか買わないというシビアな価格意識からは、個人消費の回復の兆しは感じられない。
福井			百貨店、ショッピングセンター	イオン新小松の影響は今のところはそんなには見られないが、衣料品の厳しい状況が続いており全体的には変わらない。	
嶺南			旅館	先行予約については、少々厳しい予測。インバウンドが好調であるが、国内旅行の受注状況が厳しい。	
企業 動向		奥越	繊維	受注の先行きについては衣料を中心に不透明感が強く、受注確保に苦戦を強いられそう。	
		福井	眼鏡	昨年と比較して実績が向上する月は多少ありそうだが、売上向上に結び付く好材料は特に思い当たらない。	
		丹南	建設業	変化があまり感じられない。当面、現在の状況が続くそう。	
		福井	IT関連	受注見込金額により判断すると、大きな変化は見込まれない。	
		福井	運輸	運送業界においてドライバーの新規雇用が難しくなっていることから、今後は会社の方針と業務内容の改善を行い、売上を維持しつつ、利益の増加を目指す。	
雇用		嶺南	労働相談員	嶺南地方の景気状況は、現在は変化がないと感じるが、高浜原発3号・4号の再稼働で、少し上向きになることを期待している。	
④やや悪くなる		家計 動向	福井	商店街	駅前の再開発工事がスタートするので、全体的に集客に影響があるかもしれない。
			坂井	スーパー	米国政権の不安定さに伴い円高株安が進行しそうで、国内の節約志向が強まりそうである。
			丹南	スーパー	隣店の店舗のリニューアルが客数・売上に影響しそうである。
			坂井	旅館	予約の申込が増えてこない。
	企業 動向	福井	繊維	市場の動きが悪く、さらにオフシーズンに入っていくため。	
		丹南	繊維	世界的な政情不安など為替変動要因により先行きの不透明感が強くなり、景気が悪化する。	
		丹南	眼鏡	デフレが続いている。	
		丹南	鉄鋼	受注量が安定していないため。	

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		51
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	6
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)